

2021年10月_中古車市場の動向

■オークション市場の動向

▪ 出品台数

10月のオークション出品台数は前年比2割弱の減少となり、3ヵ月連続でマイナスとなった。今期の累計では、なんとか前年並みを維持しているが、年末にかけて前年割れと予想。新車供給の停滞による下取車の減少は深刻で、各会場の出品台数の減少に大きな影響を及ぼしている。

▪ 落札台数

10月のAA落札は、前年同月比2割減となり、5ヵ月連続でのマイナスとなっている。今期の累計では、辛うじて前年並みを維持しているが、出品台数の減少による相場と成約率の高騰により、落札しづらい状況が続いている。

▪ AA ワンプラ落札台数

10月のAAワンプラ落札は、前年同月比2割減となり、2ヵ月連続でマイナスとなった。今期の累計では、前年同期比を1割程度上回っており、実績を維持した。オークション相場の高騰と高成約率によりAAワンプラへの出品台数が大幅に減少している中、今後の落札台数の確保は厳しいであろう。

■共有在庫市場の動向

▪ AS ワンプラ（共有在庫）出品台数

10月末現在の出品台数は、前月末に比べ1割程度の増加となった。11月に入っても僅かではあるが増加の傾向となっている。

▪ AS ワンプラ（共有在庫）落札台数

10月のASワンプラ落札は、前年同月比1割強の増加となり、2ヵ月連続でのプラスとなった。オークションでの落札がしづらい状況が追い風となり数字を残したが、今後の出品台数の動向に注視したい。